

学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する実証研究事業の実施について

1. 本事業の目的

- 学習者用デジタル教科書の使用による教育上の効果・影響等を把握・検証するための実証研究を実施。
- 特に、デジタル教科書の今後の在り方等に関する検討会議の中間まとめを踏まえつつ、今後の教科書制度の在り方の検討に資するよう、紙の教科書とデジタル教科書との関係や、特別な配慮を必要とする児童生徒のアクセシビリティ、健康面等への影響について調査研究を行う。
- また、教員の指導力向上に資する事例集や研修動画を作成する。

2. 実施内容

- **実証研究校におけるデジタル教科書の使用による効果・影響等に関する実証研究**

ICT 機器を使用した授業の実績がある学校を選定し、学習者用デジタル教科書を使用した授業を行う。教員、児童生徒、保護者を対象としたアンケートやヒアリング、テストや評価等の分析を行う。

【研究の観点】

 - ・ 学習指導要領における資質・能力の三つの柱に関する効果・影響
 - ・ 発達段階毎の効果・影響の相違
 - ・ 教科特性に応じたデジタル教科書の有効性
 - ・ 健康面等への影響
 - ・ 授業改善や教師の負担軽減
- **全国規模のアンケート調査の実施及び分析**

学びの保障・充実のためのデジタル教科書実証事業の対象校において、デジタル教科書の使用状況や使用による効果・影響、初めてデジタル教科書を使用する際の課題に関するアンケートを教員・児童生徒を対象に実施する。デジタル教科書の使用状況や教科、発達段階毎にグルーピングした上でアンケート結果等について分析を行う。
- **デジタル教科書の活用に関する事例集や研修動画の製作**

学校の協力の下、学習者用デジタル教科書の一般的な活用方法や留意点、教科毎の効果的な活用等に関する研修動画と解説資料を作成、周知する。

背景 ・ 課題

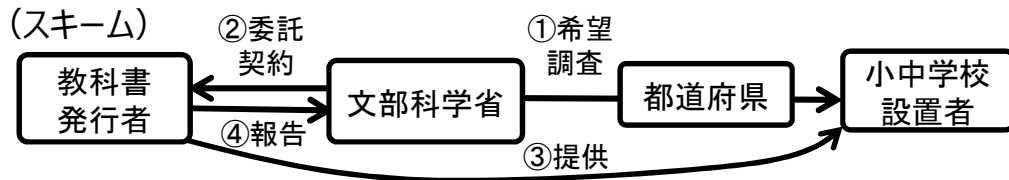
- ・G I G Aスクール構想により、**1人1台端末環境が早期に実現**する見通し。
- ・学習者用デジタル教科書は、学校現場において導入が進んでいない。(ICT環境整備や**有償での購入**等が課題であるため)
- ・新型コロナウイルスへの対応の観点から、学校教育におけるICT活用や家庭への端末の持ち帰りをより積極的に進める中で、ICTを活用した学びの出発点として、学習者用デジタル教科書は必須。
- ・骨太の方針や成長戦略において、「**デジタル教科書・教材の整備・活用の促進**」や**現行制度の在り方の見直し**を求められている。

児童生徒の学びの充実や障害等による学習上の困難の低減に資するよう、
学校現場におけるデジタル教科書の導入を促進

事業内容

① 学びの保障・充実のための学習者用デジタル教科書 実証事業 2,033百万円 (新規)

- ・**1人1台端末の環境等**が整っている**小・中学校等**を対象として、デジタル教科書(付属教材を含む)を提供し普及促進を図る。
- ・**宿題など学校の授業以外の場でも活用**できるよう、パブリッククラウドを使用した供給方式とする。
- ・大規模な提供に当たって生じる課題等について報告を求める。



対象校種・学年
原則国・公・私立の小学校5・6年生、中学校全学年、義務教育学校、中等教育学校(前期課程のみ)及び特別支援学校(小学部・中学部)の相当する学年

対象の経費
小学校5・6年生及び中学校全学年の1教科分の学習者用デジタル教科書(付属教材を含む)経費

② 学習者用デジタル教科書のクラウド配信に関する フィージビリティ検証 116百万円 (新規)

- ・**多教科のデジタル教科書を多数の児童生徒が同時に利用**する際の円滑な導入・使用を担保し、ネットワーク環境等の改善を促すため、**デジタル教科書のクラウド配信に関するフィージビリティ検証**を実施。
 - ・**複数のモデル地域における比較検証**を通して**デジタル教科書のクラウド配信**を進める際のコスト削減や望ましいシステムの在り方の検討を行う。
- (スキーム) 民間企業等に業務委託

③ 学習者用デジタル教科書の効果・影響等に関する 実証研究 65百万円 (20百万円)

- ・実証研究校での詳細な調査による**デジタル教科書の使用による効果・影響**の検証を実施。
 - ・教員の**授業実践**に資するよう**事例集や研修動画**を製作。
 - ・①の事業と連携して**全国でアンケート調査**を実施。**初めて使用するケースを含む多数のデータ**を基に、**効果検証や傾向・課題等の分析**を行う。
- (スキーム) 民間企業等に業務委託